

各小学校放課後子ども教室の
子どもたち・サポーターの声

放課後子ども教室は1～3年生の異学年の交流の中で、お兄さんお姉さんの存在があり、いろいろなことが吸収できる場だと思います。



サポーター
柳澤美恵子さん(善慶寺)



小幡小1年
茂原洸貴くん

家に帰る前に宿題をしたり、走ったり、サッカーやドッジボールもできてうれしいです。

小幡小

子どもたちから逆に折り紙を教わったり、元気をもらったり、サポーター同士も和気あいあいと楽しく過ごしています。



サポーター
小澤金平さん(小川)



福島小2年
山口聖斗くん

リースなどを作ったり、ドッジボールなどをして外で遊ぶことが楽しいです。

福島小

新屋小放課後子ども教室が発足して8年。初めて携わった子どもたちはもう高校生です。学校外でもあいさつしてくれます。そんな成長した姿を見るのが喜びです。



サポーター
黒澤忠志さん(造石)



新屋小2年
中島千菜乃さん

外でうんていやブランコで遊べるのが楽しいし、宿題ができるのでうれしいです。

新屋小

子どもたちの健やかな成長を見守る 放課後子ども教室



仲良く元気に遊ぶ子どもたち(福島小学校)

甘楽町放課後子ども教室は、子どもたちが地域社会の中でさまざまな人とかわることで、心豊かに成長することを願い、スタートしました。平成19年度に福島小学校で開始したのを皮切りに、平成21年度に小幡小学校、平成22年度に新屋小学校で開設しました。現在は、町内の小学校3校で実施し、110人の児童が利用しています。
【問合せ先】町社会教育課社会教育係(☎内線531)

活動の様子を紹介します！
子どもたちのお楽しみ
工作
自然素材のリース
ツルウメモドキのつるを好きな形に曲げて、ヒメリンゴと松ぼっくりを飾りました。
松ぼっくりは地域の人が子どもたちのためにたくさん用意してくれました。



手作りリースが完成！(新屋小学校)



教育活動推進員
横山美幸さん(福島)

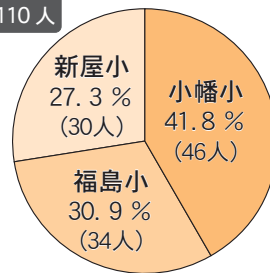
ツルウメモドキの緑色のリース。殻がはじけ、オレンジ色に変身！子どもたちのくりくりした瞳。さあ、今度は何作ろう？



ガムテープバッグ
ガムテープを使って小さなバッグを作りました。ワンポイントにビーズをつけて、自分だけのオリジナルバッグになりました。

放課後子ども教室
学校別参加者割合

参加児童数 合計110人 平成30年10月31日現在



- 放課後子ども教室とは**
- ◆ 対象児童 小学校1～3年生
 - ◆ 実施日 毎週火曜日から金曜日
 - ◆ 実施時間 各学年の授業終了時刻から下校時刻
 - ◆ 実施場所 小幡・福島・新屋小学校の図書室、体育館、校庭など
 - ◆ 指導員など ボランティアの皆さん
 - ◆ 参加費 無料
- 放課後の子どもたちの安全で安心な居場所を確保することを目的に、学校の空き教室を利用して勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などの機会を提供しています。



宿題に取り組む子どもたち(小幡小学校)

- 活動内容**
- 宿題
 - 室内遊び
 - お絵描き
 - 折り紙
 - トランプ
 - オセロ
 - ボール遊び(体育館)など
 - 外遊び
 - サッカー、ドッジボール、縄跳び、遊具遊びなど
 - 工作
 - クリアファイルの風車
 - 松ぼっくりのツリー